

埼玉保士発第52号
平成23年12月26日

各市町村保育担当課長 }
保育士会会員所属長 } 様

埼玉県保育士会
会長 若盛清美

第38回全国保育士研修会の開催について（通知）

本会事業の推進につきましては、日ごろより御高配を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび主任保育士・リーダー的職員を対象に、その専門性・指導性を高めるための標記研修会が別添開催要綱のとおり開催されますのでお知らせ申し上げます。

なお、本通知につきましては、本会会員の公立保育所、民間保育所に直接通知しておりますことを申し添えます。

記

1 送付書類

「第38回全国保育士会研修会開催要綱」1部

2 昨年まで食事担当者向けコースを設けておりましたが、本研修会には昨年までのコースを設定しておりませんので、あらかじめ御了承下さい。

3 申込書の送付先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店（担当：波多野）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL 03-3595-1122/FAX 03-3595-1119

受付時間 平日 9:30～17:30（土日祝日は休業）

4 研修内容・運営に関する問い合わせ先について

全国社会福祉協議会 全国保育士会（担当：今井、岩崎、森山）

〒100-8980 東京都千代田区霞ヶ関3-3-2 新霞ヶ関ビル

TEL 03-3581-6503/FAX 03-3581-6509

Eメール：hoikushikai@shakyo.or.jp

埼玉県保育士会事務局

埼玉県社会福祉協議会 施設業務課 担当：伊藤

TEL 048-822-1191/FAX 048-822-3078

第38回

全国保育士研修会 開催要綱

趣旨

平成23年3月に発生した東日本大震災では広範囲にわたる保育所とそこに通う子どもの家族の生活に甚大な被害がありました。被災地の保育士は、自分自身や家族の生活に大きな影響があった中でも、子どもの命と育ちを守るために懸命に対応してきました。

一方、こうした中、今後の保育に大きな影響を及ぼす、子ども・子育て新システムの検討が進められてきており、年度内の関連法案の国会提出の動きなどが報じられています。全国保育士会では、子どもの最善の利益のために、新たな制度がより良いものとなるよう全国保育協議会と共に働きかけを行なってきており、今後も動向を注視しながら必要な対応を図っていくこととしています。

また、地域主権の流れのなか、平成24年4月1日からの児童福祉施設等最低基準の条例への委譲、さらに昨年度には私立保育所運営費の一般財源化などの動きもあったところであり、保育の質の低下が懸念される状況があります。子どもが豊かに育つ保育の実現のために、これら制度変革への対応も必須です。

本研修会は、保育をめぐる環境を一層向上させるため、また、子どもが豊かに育つ保育を実現していくために、主任保育士・リーダー的職員の専門性・指導性の向上により、保育所における保育実践・保護者支援の組織的な向上をはかることを目的に実施するものです。

期日

平成24年2月20日(月)～21日(火)

会場

パシフィコ横浜 アネックスホール
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL 045-221-2155

対象

主任保育士および保育所のリーダー的職員

定員

500名
(定員になり次第締め切らせていただきます。先着順)

参加費

12,000円 (全国保育士会会員および全国保育協議会会員保育所職員、『保育の友』読者)
13,000円 (その他の一般参加者)

主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会 全国保育士会『保育の友』

実施主体

全国保育士会

後援

厚生労働省 (予定)

目 程

2月20日(月)	9:30	12:00	13:00	13:15	17:15
		受付	開会式		全体研修
2月21日(火)					16:30
		コース別研修			

プログラム

→ 第1日目 / 2月20日(月) 全 体 研 修

12:00 ~ 13:00	受 付
13:00 ~ 13:15	開会式
13:15 ~ 14:45	【行 政 説 明】保育をめぐる国の動向と課題 講師：厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課（予定）
14:45 ~ 15:00	休憩
15:00 ~ 16:30	【シンポジウム】「子ども・子育て新システムと保育について考える」（仮題） 「子ども・子育て新システム」の検討が進められるなど、変革のさなかにある子ども家庭福祉について、それぞれの立場から新システムにおける子ども・子育てをめぐる環境変化や課題についてお話しいただき、これからの子どもの育ちと子育てのあるべき姿について探る。 コーディネーター兼シンポジスト：白梅学園大学 学長 汐見 稔幸 氏 シンポジスト： 保育園を考える親の会 竹下 美穂 氏 （株）読売新聞社 記者 榊原 智子 氏 全国保育士会 会長 上村 初美
16:30 ~ 17:10	報告「東日本大震災で保育士が果たした役割」 被害が甚大であった岩手県・宮城県・福島県の保育士から震災時の対応と保育再開までの経緯及び現状と今後の保育課題についてご報告いただく。 また、全国保育士会としての復興支援について報告する。
17:10 ~ 17:15	1日目終了・事務連絡

※「保育活動専門員」認証制度の実施について※

全国保育協議会（全保協）および全国保育士会の各研修会では、受講することで得られる研修ポイントを設定し、一定ポイント以上を獲得した方に対して、認定証（任意）を発行する認証制度を実施しています。

全保協・全国保育士会が平成23年度に開催する以下の研修会がその対象となります。また、あわせてブロック保育協議会・ブロック保育士会が主催の研修会についても一部対象に含まれています。

全保協主催大会・研修会	全国保育士会主催大会・研修会
① 保育所長専門講座	① 主任保育士特別講座（1年間の通信講座）
② 保育所保健・衛生専門研修会	② 全国保育士研修会
③ 保育21世紀セミナー	③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会
④ 公立保育所トップセミナー	④ 全国保育士会研究大会
⑤ 全国保育研究大会	⑤ 全国保育士会食育推進研修会
⑥ 保育所長集中講座	⑥ 「保育の個別計画」研修会
⑦ リカレント研修会	

*本制度の詳細は全国保育協議会のホームページ（<http://www.zenhokyo.gr.jp/>）をご覧ください。

→ 第2日目 / 2月21日(火) 9:30 ~ 16:30 コース別研修会

コース	<テーマ>・ねらい	講師
Aコース 地域の子育て 支援	<p>【講義と演習】 テーマ：地域で子育てを支える ～子育てをする保護者に寄り添った支援とは～</p> <p>地域全体での子育てが求められている中で、保育所・保育士はその役割として、子育てを行なう保護者への支援を行なっていくことが求められている。</p> <p>保育士の子育ての専門性を地域の子育てに活かしていくための方策を学ぶ。</p>	和洋女子大 教授 太田 光洋 氏
Bコース 保育実践の 向上	<p>【講義と演習】 テーマ：質の高い保育を実践する ～一人ひとりの子どもに応じた保育とは～</p> <p>子どものおかれている生活状況を把握し、かつ一人ひとりの子どもの発達を見通し、それぞれの子どもに応じた質の高い保育を実践するための取り組み方策について学ぶ。</p>	福島大学 教授 大宮 勇雄 氏
Cコース 子どもの 発達と 健康の理解	<p>【講義と演習】 テーマ：子どもの育ちと健康を守る ～生活様式の多様化に応じた保育を考える～</p> <p>ライフスタイルの多様化により、子どもが育つ環境も変化してきている中、子どもの育ちと健康を守っていくことが求められている。</p> <p>子どもの発達段階に合わせた健康的な生活とはなにか、それを踏まえた保育はどうあるべきかについて学ぶ。</p>	早稲田大学 教授 前橋 明 氏
Dコース 大規模自然 災害時の 対応	<p>【講義と演習】 テーマ：子どもの命と心を守るために ～危機管理と災害対応について考える～</p> <p>東日本大震災は未曾有の被害をもたらしたが、保育士は其中で子どもの命を懸命に守った。</p> <p>改めて危機管理と防災対策について考えるとともに、いかにして子どもの命を守るのか、万が一の災害に備えてその方策を学ぶ。</p>	講師・コーディネーター 子ども総合研究所グループ代表 新保 庄三 氏 講師 NPO法人災害・防災ボランティア 未来会 代表 山下 博史 氏

※ 事前課題について

今後、演習等に使用する事前課題を提示する場合があります。その場合は、参加券送付の際にお知らせいたしますので、研修会当日にご持参ください。指定の記入用紙がある場合には、参加券送付の際に同封いたします。

【事前課題の例：平成22年度】

- (1) 参考図書『学びの物語の保育実践』の2章・4章を事前に読んで受講することをおすすめします。
- (2) 保護者対応で悩んでいることがあれば、レポートにまとめ、1日目の受付の際に提出してください（2部）。

※ 必携図書および参考図書について

講義・演習の必携図書および参考図書がある場合は、参加券送付の際にお知らせいたします。

参加・昼食・宿泊のご案内

1 申込方法

『第38回 全国保育士研修会 参加/昼食/宿泊申込書』に必要事項をご記入の上、名鉄観光サービス㈱新霞が関支店まで郵送またはFAXでお申込みください。電話でのお申込みはお受けできませんのでご了承ください。

申込締切日：平成24年1月25日(水)

※締切日以前でも定員（500名）に達した時点で受付を終了させていただきます。

2 宿泊のご案内

※料金は朝食付、諸税・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です

宿泊施設名称	申込記号	部屋タイプ	宿泊料金	会場からの所要時間/最寄駅
パンバシフィック 横浜ベイホテル東急	A-1	シングル	19,500円	会場より徒歩約5分 みなとみらい線「みなとみらい」駅直結
	A-2	ツイン	11,500円	
横浜桜木町 ワシントンホテル	B-1	シングル	11,500円	会場より徒歩約13分 JR・市営地下鉄「桜木町」駅 徒歩2分 みなとみらい線「馬車道」駅 徒歩3分
ホテルルートイン 横浜馬車道	C-1	シングル	7,400円	会場より約20分（みなとみらい線利用） みなとみらい線「馬車道」駅 徒歩5分

※部屋数に限りがございますので申込書到着順での受付とさせていただきます。

※申込書には第二希望までご記入をお願いします。第一希望のホテルが満室となりました場合は第二希望ホテル（または他ホテル）への宿泊をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

※ツインタイプ（A-2）のお申込はお申込時に同室者が決定されている場合に限らせていただきます。申込書の同室者氏名欄に同室の方の施設名およびお名前をご記入ください（当方では相部屋の組み合わせは行いません。ご了承ください）。

3 昼食のご案内

研修会2日目のご昼食（お弁当）手配を承ります。ご希望の方は申込書にてお申してください。

昼食（お弁当）お一人様…1,200円（お茶付・税込）

- ・研修当日の昼食申込受付はできかねますので、ご希望の方は必ず事前にお申込みください。
- ・会場周辺にはレストラン等の飲食施設が少ないためお申込みされることをお勧めします。

4 送金手続について

○申込締切日以降、開催の2週間前に「参加券」および「振込依頼書」を申込書にご記入いただきました所属先所在地宛にご送付いたします。到着後振込依頼書記載の口座に費用をご送金ください。

○参加費の領収証を希望される方は研修会当日受付までお申し出ください。入金を確認の上、領収証をお渡しいたします。

5 お申込後の変更・取消について

○変更・取消が発生した場合は申込時の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度FAXにて名鉄観光サービス㈱新霞が関支店にご送信ください。

○参加費送金後に参加を取消された場合は、参加費の返金はいたしません。研修会終了後に、参加券を事務局にお送りいただければ研修会資料を送付させていただきます。

○宿泊、昼食の取消につきましては取消日により下記の取消料が発生します。予めご了承ください。

	14～8日前まで	7～2日前	前日	当日12:00まで	当日12:00以降 および無連絡取消
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	50%	100%			

※受付時間外の変更・取消のご連絡は翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

6 個人情報の取り扱いについて

○個人情報については、本会の「個人情報保護に関する方針等について」に基づいて取り扱います。（「個人情報保護に関する方針等について」は全国保育士会ホームページをご覧ください。）

○「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)新霞が関支店に委託して実施するため、上記目的の範囲に加え、宿泊手配等のサービス提供を目的として情報を共有します。

※第38回 全国保育士研修会 参加/昼食/宿泊申込書

- ・ 郵送又はFAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店まで平成24年1月25日(水)までにお申込ください。
- ・ 1月25日以前に定員(500名)に達した場合は、その時点で申込受付を終了とさせていただきます。ご了承ください。
- 2名様以上でお申込みされる場合は本申込書をコピーしてお申込みください。
- 「2日目希望コース」は、第三希望までご記入ください。

【参加申込】

申込日： 月 日

都道府県 または 指定都市名			所属先	
フリガナ			職名	
参加者氏名	女性	経験年数		年
	男性			
第2日目 希望コース	第一希望	第二希望	第三希望	
	コース	コース	コース	
参加費区分	該当に○をつけてください 1 . 2		1…全国保育士会および全国保育協議会会員、『保育の友』読者(12,000円) 2…その他の一般参加者(13,000円)	
所属先 所在地 (参加券等送付先)	郵便番号		※参加券の送付先となりますので、正確にご記入ください。	
	住所			
	電話	FAX	申込担当者	様
通信欄				

【昼食申込】

2日目(2月21日)昼食(お弁当)
<1,200円(お茶付・税込)>

昼食申込	申し込みます	申し込みません
------	--------	---------

【宿泊申込】

※各ホテル部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。ご希望は第二希望までご記入をお願いします。

宿泊申込記号記入欄	宿泊日 (泊数)	ツイン(A-2)ご希望の場合の同室者施設名及び氏名	備考 喫煙・禁煙の希望がございましたらご記入ください
第一希望	第二希望	2月 日より(泊)	

【費用計算欄】 申込内容に基づく費用計算をお願いします。

①参加費	②昼食代	③宿泊代(第一希望にて算出をお願いします)	費用合計額(①~③の合計額)
円	円	1泊あたり 円× 泊	円

※参加券送付の際(開催2週間前を予定)に費用合計額の振込依頼書を同封します。到着後ご送金の手続きをお願いします。

【申込先】 名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当：波多野

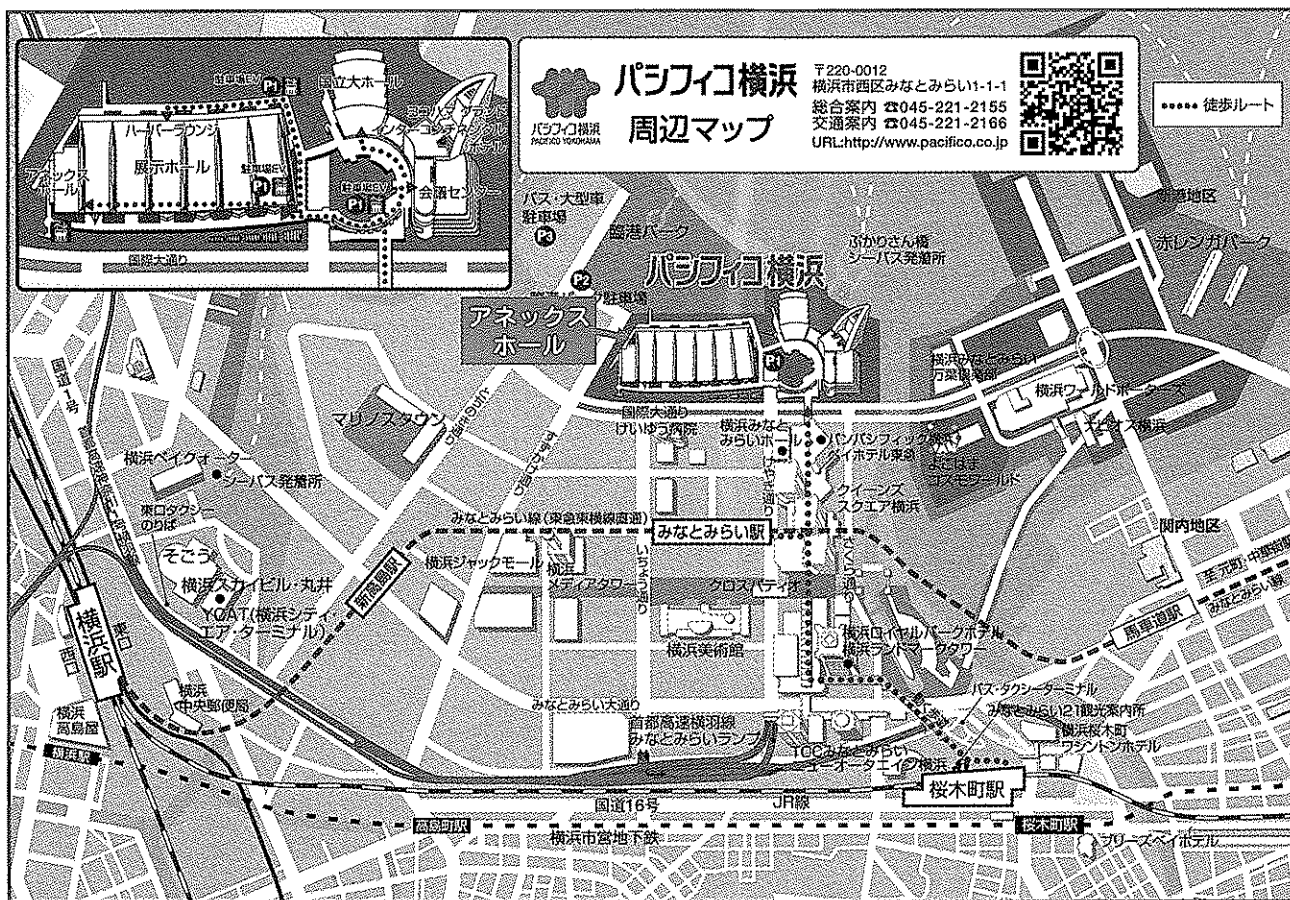
受付時間：平日9:30~17:30 (土日祝日は休業とさせていただきます)

電話：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119 (添書不要です)

●変更・取消が生じた場合はお申込みの時の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、FAXにてご連絡ください。

研修会場のご案内(地図)

交通のご案内



■みなとみらい線(東急東横線直通)「みなとみらい駅」より徒歩3分。
 JR京浜東北線、市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩12分、バス7分、タクシー5分。

【参考】

- 「東京駅」より「横浜駅」まで JR東海道線25分。
- 「羽田空港」より「横浜駅」まで 京浜急行24分、リムジンバス30分。
- 「横浜駅」より「桜木町駅」まで JR京浜東北線3分。
- 「新横浜駅」より「桜木町駅」まで JR横浜線又は市営地下鉄15分。
- 「横浜駅」より「みなとみらい駅」まで みなとみらい線3分。

【申込書の送付先・宿泊・昼食等に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株新霞が関支店 〈担当:波多野〉

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL:03-3595-1122 FAX:03-3595-1119

受付時間:平日9:30~17:30(土日祝日は休業)

【研修会の内容・運営に関するお問い合わせ】

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育士会事務局 〈担当:今井、岩崎、森山〉

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL:03-3581-6503 FAX:03-3581-6509